

(別紙4(2))

事業所名 グループホームジョイ上足洗

作成日: 令和2年 2月 12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		去年は感染や体調不良の方など多く思うように外出をすることができなかった。	不安定の時期もあるが、外の空気を多く吸い 光をあび喜んで頂けるように活動を行う。	分散していく。 1・2階協力をしてグループを組む。 外出表を作成。職員意識をもつようにする。	12ヶ月
2		帰宅願望や思いのある方に対して、ご家族様に相談など、お願いをしてみるが難しい点がある。	その方々に対し、傾聴、会話を増やし思いを聞き 少しでも望みを叶えられるよに支援する。	声のかけ方、接し方、安心感や愛情の接し方をもう一度職員間で考える。 その方の望む場所などに行けるように取り組む。 職員会議などに議題にあげ、達成できるように企画書をあげる。	12ヶ月
3		職員の介護の思い、経験などにより統一ができていなくところがある。	職員の面談を細目に行い、統一のケアができるようにしていく。	外部研修、内部研修の参加ができるようにする。 細目に面談を行う。問題点が出た場合、早めの対策をあげ対応をする。 統一ケアができるように、職員会議を行う都度、話し合いを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。